

第9回 臨床工学・産学連携マッチング会

開催日 2023年9月29日(金)18:00~20:00 会場 Webオンライン(ZOOMウェビナー)

臨床ニーズ募集

「臨床現場で生じている困りごとを解決したい」「こんな医療機器や製品があればいいのに」「新しい医療機器のアイデア」

臨床ニーズ募集期間 2023年7月31日(月)~2023年8月31日(木)

発表場所: 自宅や職場など、全国どこからでも発表可能

発表形式: 口演(パワーポイント) 発表時間: 発表3分間+質問7分間(スライド1枚まで)

応募資格: 東京都臨床工学技士会会員 または日本臨床工学技士会会員

応募先: 東京都臨床工学技士会HP/QRコードからご応募下さい

応募の詳細は裏面をご覧ください

臨床ニーズ応募先



臨床ニーズ要約の書き方、Web発表方法など、色々ご心配があるかと思いますが、
私たち東京都臨床工学技士会が全力でバックアップしますので、お気軽にご相談ください。

ニーズ要約をお書きください (①～③)

①開発するデバイスの種類(20文字以内)

例) 鉗子、超音波診断装置、処置用台など

②デバイス開発の背景(臨床現場の現状と問題点を200文字以内)

文章の最後にマッチング希望先をお書きください。例「金属・樹脂加工の企業を求めています」

※ 知財保護等のため「公開可能な情報」に限定ください。開発アイデア(解決策)

そのものなど知財に関わる情報、秘密の情報は記載できません。

③具体的なデバイス開発のアイデアの有無

良い例) 問題点までの情報を提供

→○○が難しい、□□が時間がかかる、××ができない

悪い例) 解決策の情報の提供

→○○ができるようにしたい、□□な構造の××を開発したい

発表前の流れ

臨床ニーズの応募
ニーズ要約①～③

臨床ニーズ要約の査読※1
東京都臨床工学技士会医工連携部会

※1 臨床ニーズをブラッシュアップします、ものづくり・製販企業の方々に向けて、問題点の明確化や医療用語を分かり易い文章に修正します。

東京都医工連携HUB機構HP掲載※2

※2 その他、東京都医工連携HUB機構登録会員約1,800機関(企業・研究機関)に向けてメールマガジンを配信し、臨床ニーズをお知らせします。

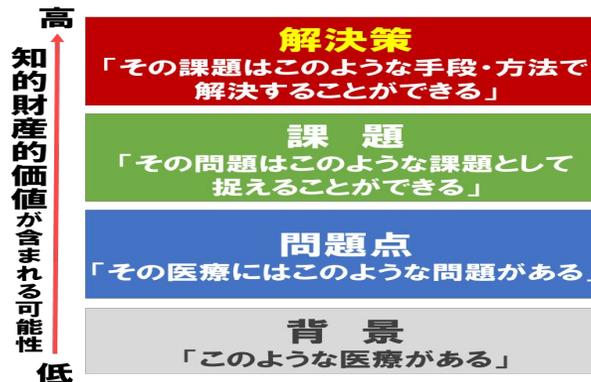
第9回 臨床工学・産学連携マッチング会
臨床工学技士から臨床ニーズを発表 ※3

※3 ものづくり・製販企業にWeb発表を行います。

臨床ニーズ発表形式

スライドは1枚で背景と問題点のみ、課題や解決策等知財的価値のある情報は発表できません。

2019年〇月〇日 第1回 臨床工学技士のフロンティア研究会 議長 〇〇〇 〇〇病院 臨床工学科 〇〇 〇〇		デバイス開発で解決したい問題点 この問題を解決したい	
〇〇できない/〇〇になってしまう(問題点)			
ここに、「臨床現場の問題点が伝わる写真」を掲載する 現場の臨場感・重要性・緊急性・迫力が伝わる写真を掲載する		「問題点に関連する現在のデバイスの写真」	
出典: 〇〇〇〇		出典: 〇〇〇〇	
〇〇〇(写真の説明)		〇〇〇(写真の説明)	
年間患者数〇〇人、年間実施件数〇〇件、予想単価〇〇円 ...			



発表後の流れ

第9回 臨床工学・産学連携マッチング会
臨床工学技士から臨床ニーズを発表

マッチング※4
臨床工学技士 × 製販企業 × ものづくり企業

※4 秘密保持契約(NDA)締結後、ニーズの課題や解決策等知財的価値の情報を交換する。ニーズから製品化に繋がる確率を高める為ものづくり・製販企業と開発テーマを作る。

公的資金申請・獲得※5
申請者=ものづくり・製販企業

※5 東京都中小企業振興公社 医療機器産業参入促進助成事業(事業化助成金または開発着手助成金)

共同研究開発・製品化